

デバイスにSecure Mailを登録する

Citrix Secure Mailとは何ですか？

Citrix Secure Mailを使用すると、モバイルフォンやタブレットでメール、カレンダー、連絡先を管理できます。企業でもBYODプログラムでも、モバイルデバイスをビジネスツールとして安心して活用できます。Secure Mailを使用すると、複数のアカウントからのメール、カレンダー（ビジネス用と個人用）、連絡先を管理できます。製品ドキュメントの全容については、[Secure Mailの概要](#)を参照してください。

サポートされているメールサーバー

継続性を維持するため、Secure MailはMicrosoft Exchange ServerおよびIBM Notes Traveler Serverと同期します。サポートされているサーバーのリストについては、[サポートされているメールサーバー](#)を参照してください。

Exchange サーバーまたはIBM Notes Traveler サーバーの統合

メールサーバーとの同期を維持するには、Secure MailをExchange ServerまたはIBM Notes Traveler Serverと統合します。Exchange ServerまたはIBM Notes Traveler Serverが社内ネットワーク内にあるか、Citrix Gatewayの背後にあることを確認してください。

詳細については、[Exchange ServerまたはIBM Notes Traveler Serverの統合](#)を参照してください。

サポートされているファイル形式

Secure Mail for iOSでは、iOSネイティブのファイルアプリからファイルを添付できます。サポートされている形式は、.txt、Word、オーディオ、ビデオ、HTML、.zipファイル、画像、.emlファイル、および.vcf連絡先ファイル形式です。詳細については、[ファイルの表示と添付](#)を参照してください。

Citrix Secure Mailの接続モード

Secure Ticket Authority (STA) は、Citrix Endpoint Management情報をランダムに生成されたチケットと交換するXML Webサービスです。これは、Citrix Secure Gatewayサーバーへのアクセスを制御するために使用されます。

注：

STA接続は長期間のセッション接続をサポートするため、CitrixではSecure MailにSTA接続を使用することをお勧めします。

STAモード

STAベースの構成にはCitrix Gatewayが必要です。この構成では、メール同期のために追加のCitrix Gateway Universal Licensesを消費しません。ICAプロキシまたはSOCKSタイプの接続を使用します。

非STAモード

非STAベースの構成では、ユーザーはExchange Serverに直接接続できます（外部から利用可能な場合）。Citrix Gatewayが利用可能な場合、ユーザーはマイクロVPN経由で接続し、Secure Hubにサインオンしてメールを同期します。この方法では、Citrix Gateway Universal Licensesを消費します。

注：

ActiveSyncプロトコルのみがサポートされています。

Citrix Gatewayの統合について詳しくは、「[Citrix GatewayおよびCitrix ADCとの統合](#)」を参照してください。

デュアルモード（Android版Secure Mail）

モバイルアプリケーション管理SDKは、AndroidプラットフォームでカバーされていないMDX機能の領域を置き換えるために利用できます。MDXラッピングテクノロジーは、2021年9月にサポート終了（EOL）を迎える予定です。エンタープライズアプリケーションの管理を継続するには、モバイルアプリケーション管理SDK（MAM）SDKを組み込む必要があります。

MAM SDKの一部として利用可能なAPIの前提条件、セットアップ、およびその他の重要な詳細については、「[モバイルアプリケーションの統合](#)」を参照してください。

Secure Mailのプッシュ通知

Secure Mailは、アプリがバックグラウンドで実行されているときや閉じているときに、メールとカレンダーの通知を受信できます。プッシュ通知について詳しくは、「[Secure Mailのプッシュ通知](#)」を参照してください。

注：

デフォルトでは、Citrix Endpoint Managementコンソールで**プッシュ通知**ポリシーは無効になっています。

Microsoft Office 365での最新認証

Secure Mailは、Active Directory Federation Services (AD FS) またはIDプロバイダー (IdP) を使用したMicrosoft Office 365での最新認証をサポートしています。最新認証は、ユーザー名とパスワードによるOAuthトークンベースの認証です。iOSデバイスを使用するSecure Mailユーザーは、Office 365に接続する際に証明書ベースの認証を利用できます。詳しくは、「[Microsoft Office 365での最新認証](#)」を参照してください。

Micro VPNの要件

Citrix micro VPNを使用すると、アプリごとの単一のVPNにより、特定のアプリのバックエンドリソースにアクセスできます。micro VPNテクノロジーを使用すると、VPNトンネルが常にアクティブであるわけではないため、データ転送コストが削減され、セキュリティが簡素化されます。代わりに、必要なときにのみアクティブになります。この方法により、リスクが軽減され、デバイスのパフォーマンスが最適化され、ユーザーエクスペリエンスが向上します。Citrix Micro VPNの詳細については、「[Citrix Secure Hub for Mobile Devices and micro VPN Technology](#)」を参照してください。

Citrix Secure Mailのトラブルシューティング

Secure Mailが正常に動作しない場合、通常は接続の問題が原因です。このセクションでは、接続の問題を回避する方法について説明します。問題が発生した場合、この記事ではそのトラブルシューティング方法について説明します。

Citrix Gatewayを介したCitrix Endpoint Management認証のタイムアウト

Citrix Gatewayを介してメールサーバーにアクセスするには、Secure Mailのバックグラウンドサービスを構成する必要があります。MDXアプリポリシー設定でバックグラウンドサービスを構成する必要があります。詳細については、「[MDX app policies for the background services configuration](#)」を参照してください。

SSL接続の確認

SSL証明書チェーンが適切に構成されていることを確認してください。モバイルデバイスにリンクまたはインストールされていないルートCAまたは中間CAの欠落は、[SSL Certificate Checker](#)を使用して確認できます。

複数の階層型証明機関（CA）によって署名されたサーバー証明書は、リンクする必要がある証明書のチェーンを形成します。証明書のインストールまたはリンクについては、「[Install, link, and update certificates](#)」を参照してください。

プッシュ通知の受信遅延

プッシュ通知が正常に機能しない場合、通常は接続の問題が原因です。接続の問題を回避する方法については、「[Secure Mail Push Notifications FAQs](#)」を参照してください。

iOS版Secure Mailのプッシュ通知のトラブルシューティングについては、「[Troubleshooting Secure Mail Issues with iOS Push Notifications](#)」を参照してください。

バッジカウントまたは通知動作に関するその他の情報については、「[FAQ: Badge and Notification Behavior For End Users](#)」を参照してください。

Secure Mailでの問題の報告

Citrix Secure Hubを開くことで、Secure Mailで発生した問題を報告できます。Citrix Secure Hubは、モバイル生産性アプリの起動パッドです。問題を報告しながらデバイスログを生成するには、「[How to generate the device side logs](#)」を参照してください。

その他のリソース

関連するCitrix製品の詳細については、以下のリンクを参照してください。

- [Citrix Endpoint Management ドキュメント](#)
- [Citrix Secure Hub ドキュメント](#)
- [Secure Mail ドキュメント](#)
- [Secure Mail ユーザーヘルプセンター](#)

- MDX Service ドキュメント
- MAM SDK ドキュメント

メールを整理する

未読メール、対応が必要な会議の招待、今後の会議をフィード画面で表示できます。Secure Mailでメールを整理するには、フィードカードを整理します。

注：

この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。

次のことができます。

- 最大3つのメールフォルダーを追加する。
追加されたフォルダーは、フィード画面にカードとして表示されます。
- 既存のカードを並べ替える。
- 既存のカードを削除する。
- Android版Secure Mailでは、同僚や直属の部下用のカードを追加できます。また、VIPやフラグ付きなどのフォルダーを作成することもできます。

まず、フィードビューで**フィードの管理**ボタンをタップします。

フィードの管理ボタン(/en-us/secure-mail/media/sm-feed-cards-manage.png)

または、設定画面の**メール**の下にある**フィードの管理**オプションをタップします。

設定からのフィードの管理(/en-us/secure-mail/media/sm-feed-cards-manage-from-settings.png)

好みに応じてカードを追加、並べ替え、または削除できます。

カードを追加するには

1. 「**すべてのカード**」または「**すべてのフォルダー**」タブをタップします。

カードを選択(/en-us/secure-mail/media/sm-feed-cards-select.png)

2. 画面左上にある「**追加**」アイコン (+) をタップして、任意のカードを選択します。

カードを追加(/en-us/secure-mail/media/sm-feed-cards-add.png)

3. 「完了」をタップします。

選択したカードが追加され、フィードに表示されます。

カードを並べ替えるには

1. 「フィードを管理」ボタンをタップします。
2. 利用可能なカードの中から、カードをタップして長押しし、選択します。
3. カードを目的の場所に移動します。

カードを削除するには

1. 「フィードを管理」ボタンをタップします。
2. カードの横にある「-」アイコンをタップします。
3. 「完了」をタップします。

カードはフィードから削除されます。

スワイプアクションを使用する

Secure Mailでは、メールを左右にスワイプすると、より多くのオプションが表示されます。左にスワイプ、長く左にスワイプ、または右にスワイプできます。

注:

この機能はiOSおよびAndroidで利用可能です。

どのフォルダーにいるかによって、メールをスワイプすると異なるオプションが表示されます。その後、オプションをタップしてアクションを実行します。

以下の表は、フォルダーとスワイプの種類に応じて利用可能なオプションを示しています。

フォルダー	左スワイプ	長く左スワイプ	右スワイプ
受信トレイ、送信済み、削除	削除; フラグ設定またはフラグ解除; その他	削除	既読または未読にする
下書き	削除; フラグ設定/解除	削除	既読/未読にする
送信トレイ	削除; 再送信/キャンセル	削除	アクションなし
サーバー結果	転送; 返信/全員に返信	返信/全員に返信	アクションなし

以下の画像はスワイプアクションの表現です。

Androidでのスワイプアクションの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-swiping-action.png)

以下のセクションでは、各メニュー項目に関する詳細情報を提供します。

その他のオプション

その他メニューには以下のオプションが表示されます:

- 返信
- 転送
- 移動
- キャンセル

Androidのその他メニューの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-swiping-more-menu.png)

フラグオプション

フラグオプションを使用すると、メールをすばやく参照できるようにマークできます。このオプションを使用すると、メールにフラグを付けたり、フラグを解除したりできます。

左にスワイプし、**フラグ**または**フラグ解除**をタップします。

Androidのフラグオプションの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-swiping-flag-option.png)

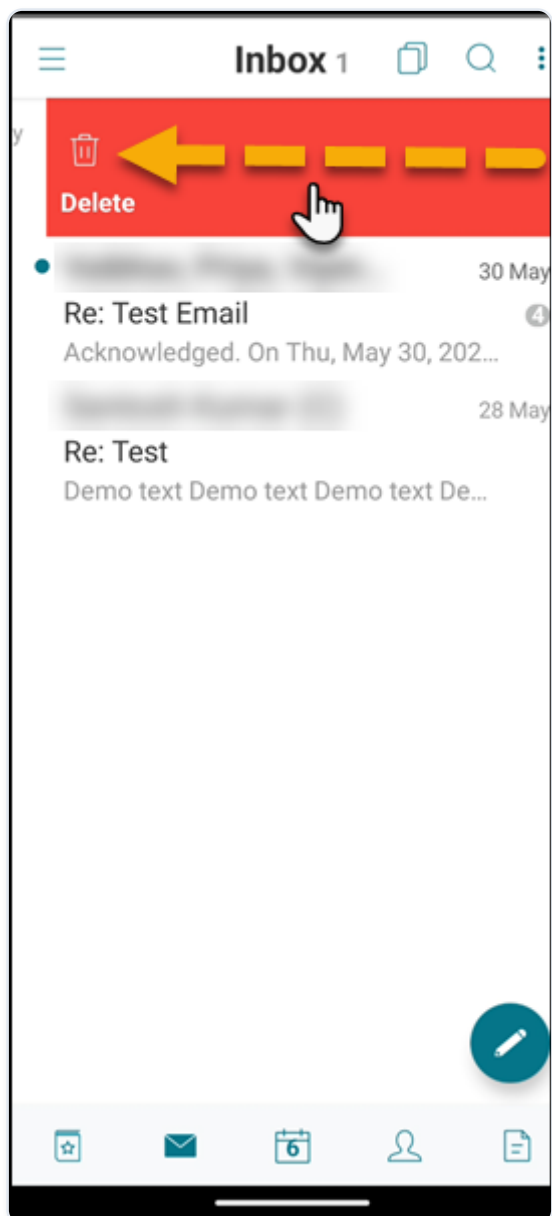
削除オプション

削除オプションを使用すると、選択したメールを削除できます。

左にスワイプし、**削除**をタップします。

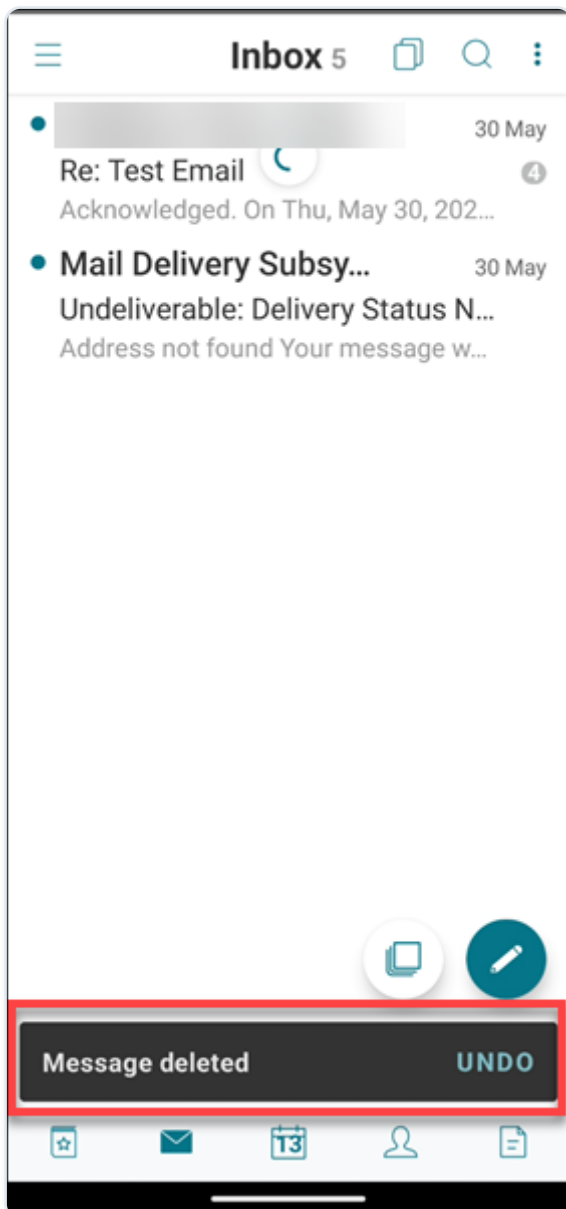
Androidの削除オプションの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-swiping-delete-option.png)

メールアイテムを左に長くスワイプすることでも削除できます。



削除のシナリオ（左方向へのロングスワイプとショーツワイプの両方）では、削除操作を元に戻せるように、**元に戻す**オプションが数秒間表示されます。

削除操作を元に戻すには、**元に戻す**ボタンをタップします。

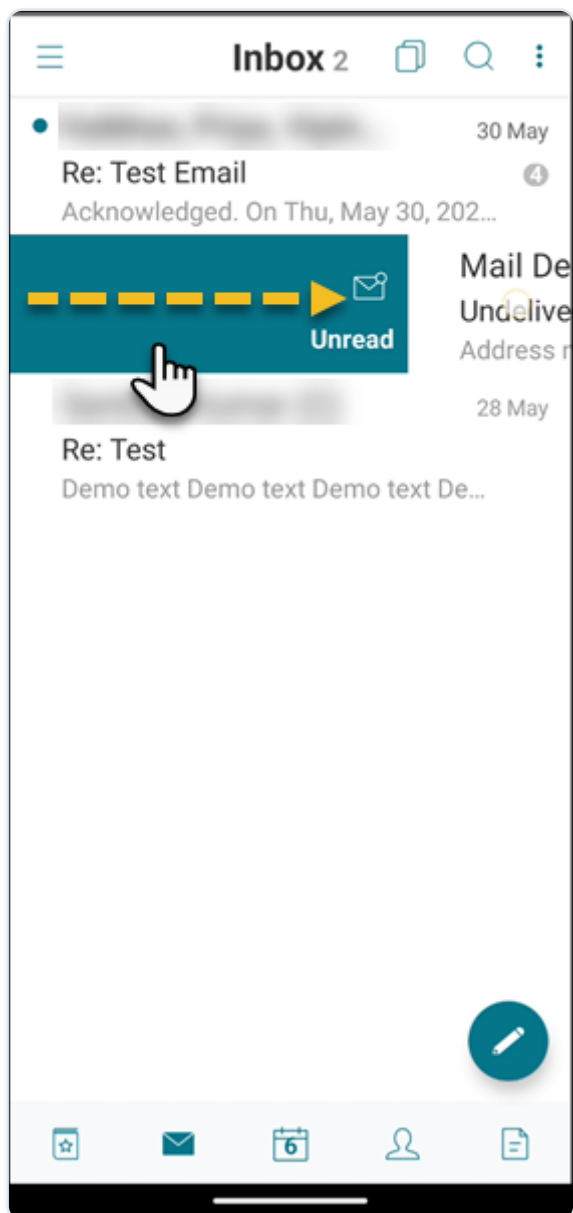


メールアイテムを長押しし、削除したい他のメールを選択することで、複数のメールを削除できます。

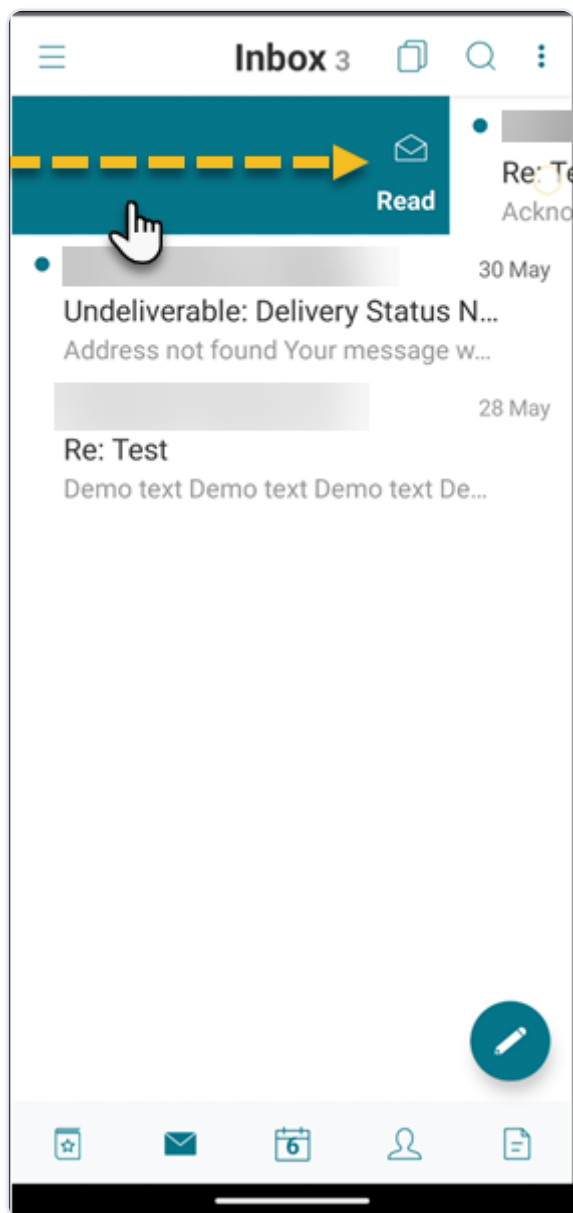
マークオプション

マークオプションを使用すると、メールを既読または未読としてマークできます。このスワイプジェスチャーにより、**既読**と**未読**オプションを切り替えることができます。

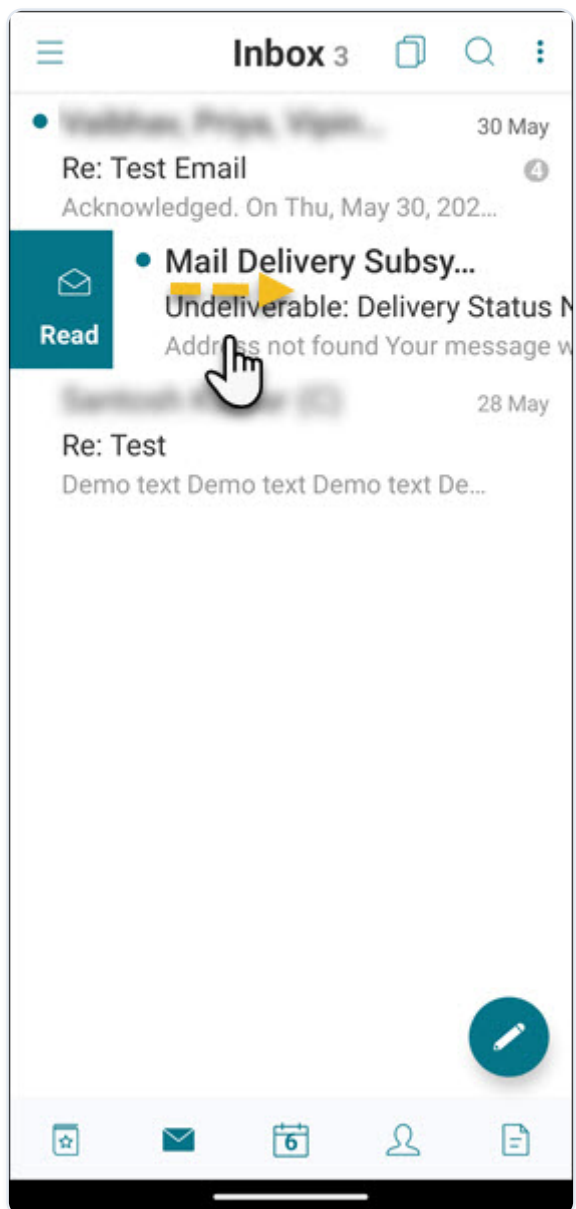
右にロングスワイプして、メールを未読としてマークします。



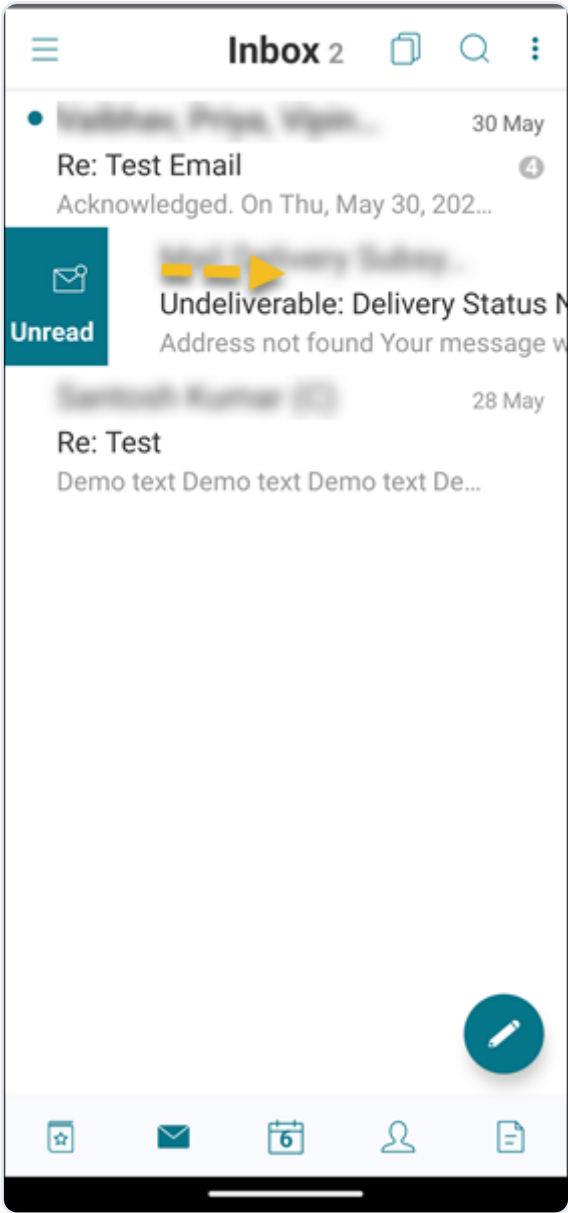
右にロングスワイプして、メールを既読としてマークします。



右にショートのスワイプし、既読をタップして、メールを既読としてマークします。



右にショールスワイプし、未読をタップして、メールを未読としてマーク解除します。



Exchangeアカウントを追加する

Secure Mailでは、複数のExchangeメールアカウントを追加して切り替えることができます。メール、連絡先、カレンダーを1か所で監視できます。

注：

この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。

始める前に

- 追加のアカウントを設定するには、ユーザー名とパスワードが必要です。
- Citrixでは、共有デバイスで複数のアカウントを設定しないことを推奨しています。

管理上の前提条件については、Citrix製品ドキュメントの記事「[複数のExchangeアカウント](#)」を参照してください。

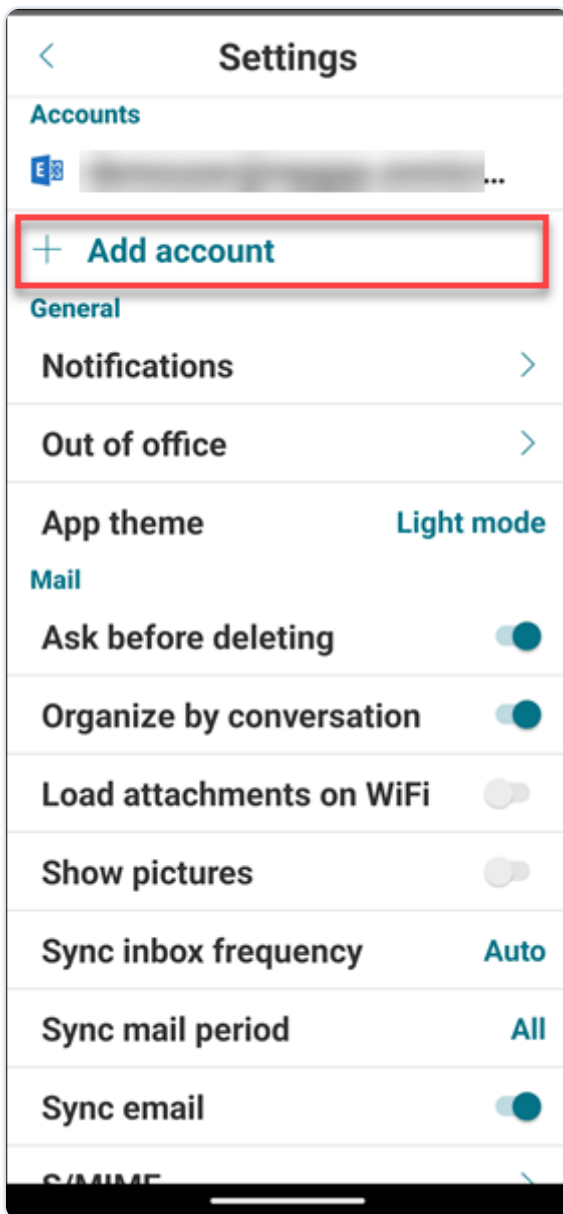
iOSおよびAndroid用のExchangeメールアカウントを追加するには

1. Secure Mailを開き、ハンバーガーアイコンをタップしてから、**設定**アイコンをタップします。
2. アカウントの下で：

- iOSの場合は、**Exchangeアカウントを追加**をタップします。



- Androidの場合は、**アカウントを追加**をタップします。



3. Androidの場合、アカウントの追加画面で、フィールドを編集し、サインインをタップするか、キャンセルをタップして設定画面に戻ります。

オプションで、これをデフォルトアカウントにするトグルをオンにして、新しいアカウントをデフォルトアカウントとして設定できます。

Androidの「アカウントの追加」画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-exchange-accounts-details-android.png)

iOSの場合、アカウント画面で、新しいアカウントのフィールドを編集し、保存をタップするか、キャンセルをタップして前の画面に戻ります。

オプションで、これをデフォルトアカウントにするトグルをオンにして、新しいアカウントをデフォルトアカウントとして設定できます。

iOSの「アカウントのExchange」の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-account-exchange-ios.png)

iOSおよびAndroidのアカウントを編集するには

メールアカウントのパスワードと説明を編集できます。

1. Secure Mailを開き、画面左上隅のハンバーガーアイコンをタップし、**設定**アイコンをタップします。
2. **アカウント**の下で、編集したいアカウントをタップします。

iOSの「アカウントの編集」の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-edit-account-ios.png)

3. **アカウント/アカウントの詳細**画面で、フィールドを編集します。

iOS2の「アカウント/アカウントの詳細」の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-account-screen-ios.png)

4. **保存**をタップして操作を確定するか、**キャンセル**をタップして**設定**画面に戻ります。

iOSおよびAndroidのアカウントを削除するには

1. Secure Mailを開き、ハンバーガーアイコンをタップし、**設定**アイコンをタップします。
2. **アカウント**の下で、削除したいアカウントをタップします。
3. iOSの場合は**アカウント**画面、Androidの場合は**アカウント詳細**画面で、画面下部の**アカウントを削除**をタップするか、**キャンセル**をタップして**設定**画面に戻ります。

Androidアカウント削除画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-delete-account-android.png)

注：

デフォルトアカウントを削除すると、次に設定されているアカウントがデフォルトアカウントになります。

デフォルトアカウントを設定するには

Secure Mailは、以下のシナリオでデフォルトアカウントを使用します。

- **メールの作成**：**差出人**フィールドには、デフォルトアカウントのメールIDが自動入力されます。

- **アプリバッジカウント**：デフォルトアカウントの未読メール数を表示します。

Androidの場合、1つ以上のメールアカウントを追加すると、最初に作成したアカウントがデフォルトアカウントになります。

Androidの場合、デフォルトアカウントを変更するには、画面左上隅のハンバーガーアイコンをタップします。**設定画面の一般**の下で、**デフォルト**の横にあるメールIDをタップします。

Android設定画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-android-settings-screen.png)

デフォルトアカウント画面で、デフォルトとして設定したいアカウントをタップします。

Androidでデフォルトアカウントを選択する画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-select-default-account-android.png)

iOSの場合、デフォルトアカウントとして設定するには、**設定 > アカウント**に移動し、デフォルトとして設定したいアカウントをタップします。**アカウント**画面で、**これをデフォルトアカウントにする**トグルをオンにします。

Androidアカウント削除画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-make-this-account-default.png)

複数のExchangeアカウントの設定

複数のExchangeアカウントを設定している場合、Secure Mailの一部の設定は、これらの各アカウントで個別に利用できます。一方、他の設定はすべてのアカウントでグローバルです。iOSの場合、次の設定はアカウント固有です。

- デフォルト
- 通知
- 自動更新
- 不在
- メール同期期間
- S/MIME
- オフラインファイル
- 署名
- ローカル連絡先と同期
- 設定のエクスポート

Androidの場合、次の設定はアカウント固有です。

- デフォルト
- 通知
- 不在通知
- 受信トレイの同期頻度
- メール同期期間
- メールの同期
- S/MIME
- オフラインファイル
- 署名
- クイック返信
- カレンダーの同期
- 連絡先の同期
- 連絡先の同期
- 設定のエクスポート

これらの設定は > アイコンとともに表示されます。> アイコンをタップして、デバイス上のアカウントを表示します。

特定のアカウントに設定を適用するには、> をタップして設定項目を展開し、メールアカウントを選択します。

Androidの設定矢印の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-setting-arrow-android.png)

注:

iOSの場合、以前にエクスポートしたSecure Mailの設定をインポートできるのは、デフォルトまたはプライマリアカウントのみです。

iOSおよびAndroidのメールボックス画面

メールボックス画面には、設定したすべてのアカウントが表示され、次のビューがあります。

- **すべてのアカウント:** 設定したすべてのExchangeアカウントからのメールが含まれます。**すべてのアカウント**メールボックスは、デフォルトでグローバルビューです。このビューには、デバイスで設定したすべてのExchangeアカウントからの添付ファイルとメールが含まれます。

- **個々のアカウント:** 個々のアカウントのメールとフォルダーが含まれます。これらのアカウントは、サブフォルダーを表示するために展開できるリストとして表示されます。

Androidの場合、メールボックスを表示するには、Secure Mailを開き、ハンバーガーアイコンをタップします。メールボックス画面で、アカウントをタップしてオプションを展開します。

スライドアウトメニューオプションの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-exchange-accounts-slide-out-menu-android.png)

すべてのアカウントビューには、複数のアカウントからのメールがまとめて表示されます。ただし、次のアクションでは、デフォルトまたはプライマリアカウントのメールアドレスが使用されます。

- 新規メッセージ
- 新規イベント

すべてのアカウントビューからメールを作成している間、送信者のメールアドレスを変更できます。そのためには、**差出人:** フィールドのデフォルトアドレスをタップし、表示されるメールアカウントから別のアカウントを選択します。

メールアカウント選択の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-exchange-accounts-mail-accounts-android.png)

注記:

会話ビューからメールを作成すると、その会話の宛先であるメールアドレスが**差出人:** フィールドに自動入力されます。

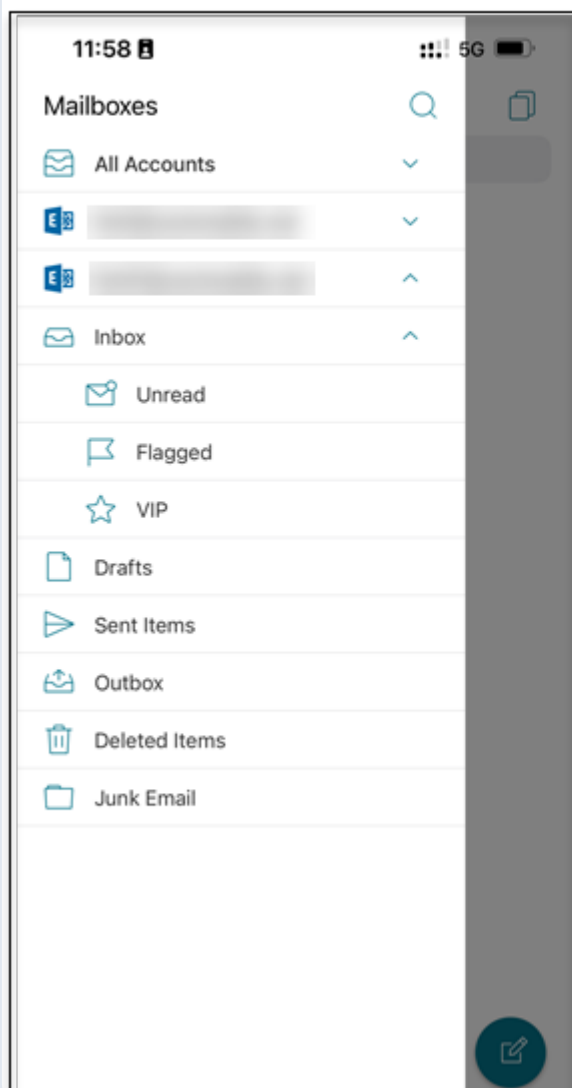
個別アカウント

デフォルトまたはプライマリアカウントが常に最初に表示され、その後に他のアカウントがアルファベット順に表示されます。

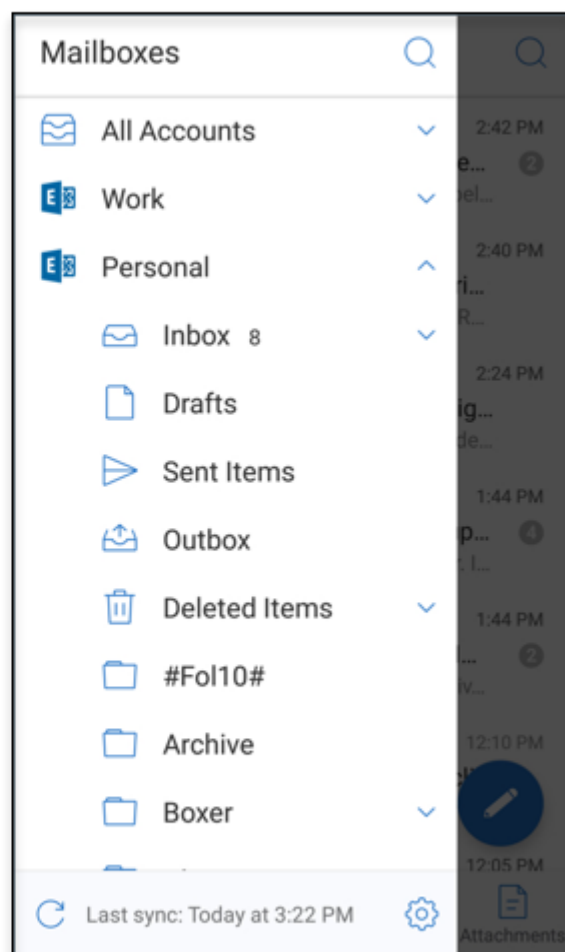
個別アカウントには、作成した可能性のあるサブフォルダーが表示されます。

Androidでは、サブフォルダーは次のように表示されます。

iOS



Android



次のアクションは個別アカウントのみに限定されます。

- アイテムの移動。
- 会話ビューからのメール作成。
- vCardのインポート (Androidの場合)
- 連絡先の保存。

同期されたSecure Mailカレンダーの色を設定する

Secure Mailカレンダーには、デバイス上の同期されたメールアカウントに関連するすべてのイベントが表示されます。個々のアカウントに色を設定して、カレンダーイベントを区別できます。

注：

この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。

カレンダーイベントの色を設定するには

1. 画面下部のカレンダーアイコンをタップし、ハンバーガーアイコンをタップします。カレンダー画面に、設定されているすべてのアカウントが表示されます。
2. Exchangeアカウントの右側に表示されているデフォルトの色をタップします。色の画面に、そのアカウントで利用可能な色が表示されます。

設定済みアカウントの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-calendar-configured-accounts.png)

1. 色を選択し、**保存**をタップして色を適用するか、**キャンセル**をタップしてアクションをキャンセルします。

カレンダーの色のオプションの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-calendar-sync-color-options.png)

選択した色は、そのExchangeアカウントに適用されるすべてのカレンダーイベントに設定されます。

色分けされたアカウントの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-calendar-sync-colored-accounts.png)

選択した色がカレンダーイベントの横に表示されます。

色付きのカレンダーの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-calendar-sync-with-colors.png)

注：

Secure Mail を終了してから再度開くと、アプリはデバイス上の最後に構成されたカレンダー設定を復元します。

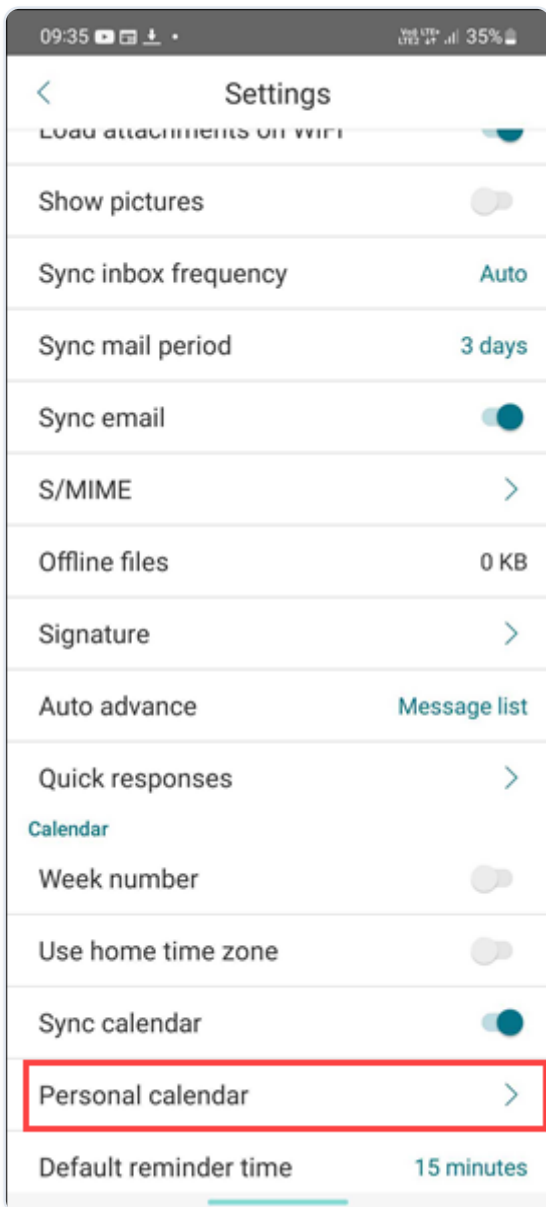
Secure Mailカレンダーイベントをエクスポートする

注:

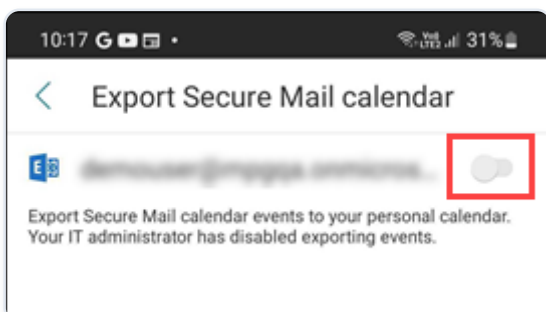
この機能はiOSおよびAndroidで利用可能です。

Secure Mailカレンダーイベントをデバイスの個人カレンダーにエクスポートするには、次の手順を実行します。

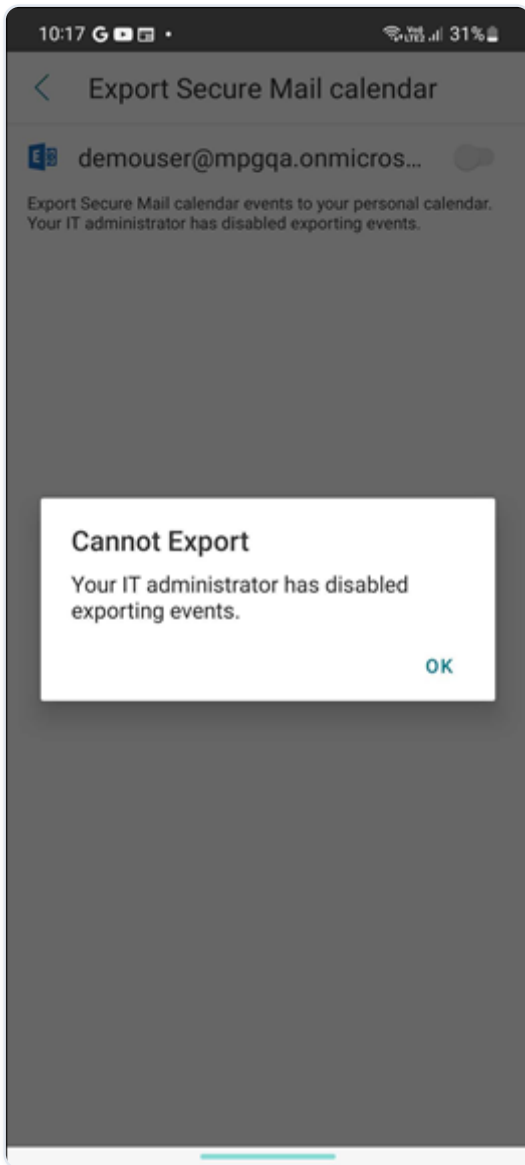
1. 画面左上のハンバーガーアイコンをタップします。
2. 画面右下隅の歯車アイコンをタップします。
3. **設定画面で、個人カレンダー**をタップします。



4. Secure Mailカレンダーをエクスポートをタップし、メールアカウントのトグルボタンをオンにします。



この機能が無効になっていて、次のメッセージが表示される場合は、管理者に問い合わせてください。



Secure Mailイベントを編集する

Secure Mailイベントを編集するには、次の手順を実行します。

1. カレンダー内のイベントをタップします。

カレンダーイベントの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-edit-personal-calendar-event.png)

2. 画面下部中央にある鉛筆アイコンをタップしてフィールドを編集し、送信をタップして確定するか、キャンセルをタップして編集操作をキャンセルします。

イベント編集画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-event-edit-screen.png)

3. リストから適切なオプションを選択します。

画像(/en-us/secure-mail/media/sm-edit-calendar-options.png)

4. 関連情報を編集した後、送信をクリックします。

画像(/en-us/secure-mail/media/sm-edit-calendar-send.png)

注:

- Secure Mailからエクスポートするカレンダーイベントは読み取り専用です。
- iOSの場合、この機能はiCloudが有効になっている場合にのみ機能します。
- Androidの場合、Secure MailイベントリンクはSamsungおよびHuaweiデバイスでは利用できません。
- 管理ポリシー設定については、[Secure Mail製品ドキュメント](#)の「Secure Mailカレンダーイベントのエクスポート」を参照してください。

個人のカレンダーイベントを表示する

デバイスのネイティブカレンダーアプリから個人のカレンダーをインポートできます。その後、Secure Mailで個人のイベントを表示できます。個人のカレンダー情報は、ExchangeまたはHCL Dominoメールサーバーには同期されません。

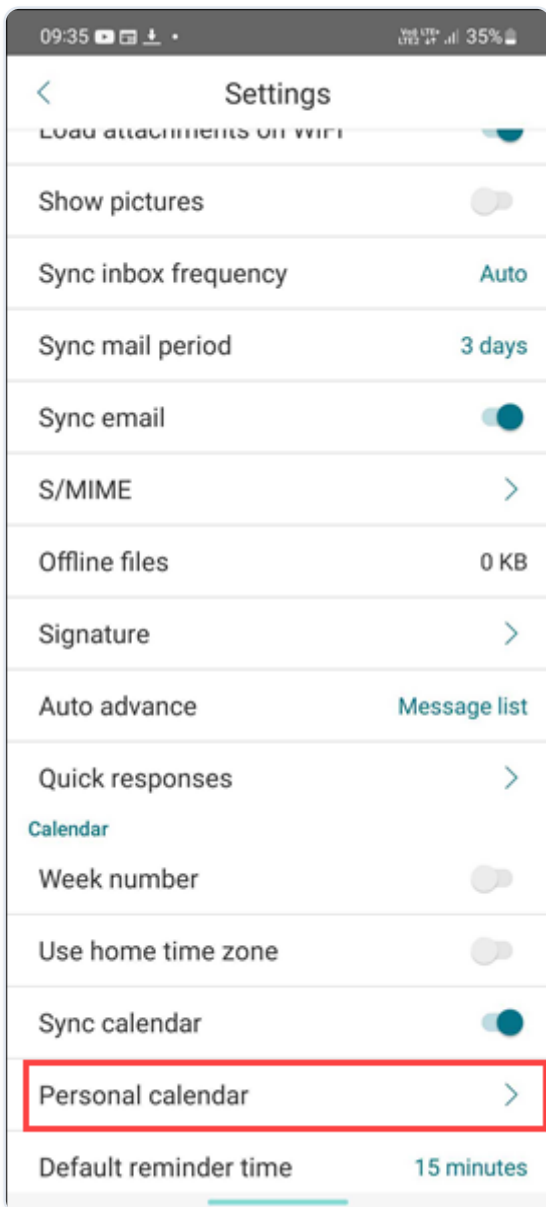
注：

この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。Android Enterpriseデバイスでは利用できません。

個人のカレンダーを有効にする

個人のカレンダーオーバーレイは、ポップアップ通知またはSecure Mailの設定から有効にできます。

1. Secure Mailアプリで、画面左上隅のハンバーガーアイコンをタップします。
2. 画面右下隅の歯車アイコンをタップします。
3. 設定画面で、**個人のカレンダー**をタップします。

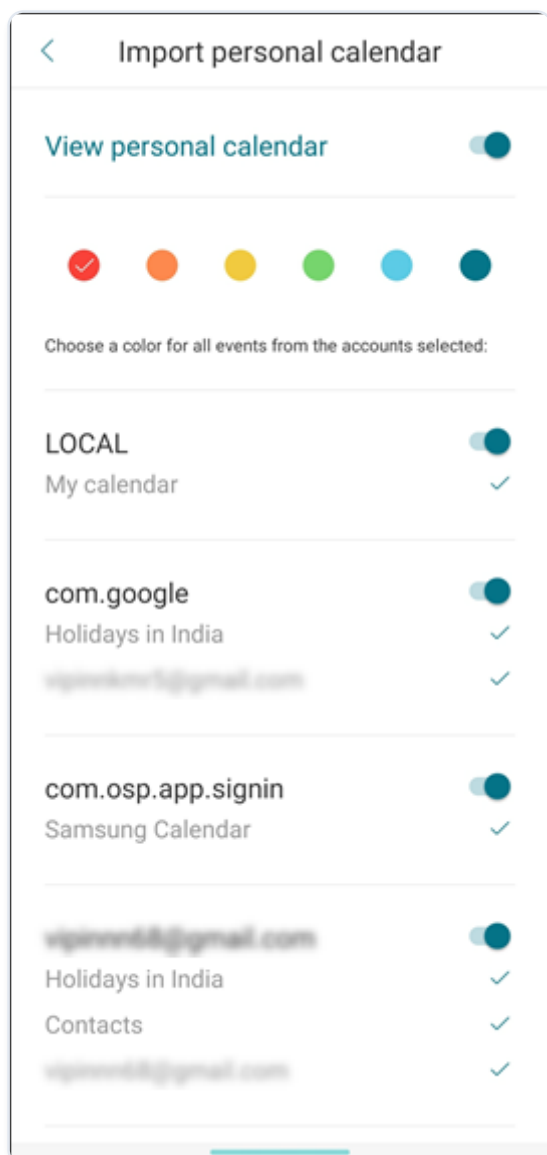


4. 個人のカレンダーをインポートをタップし、個人のカレンダーを表示トグルをオンにします。

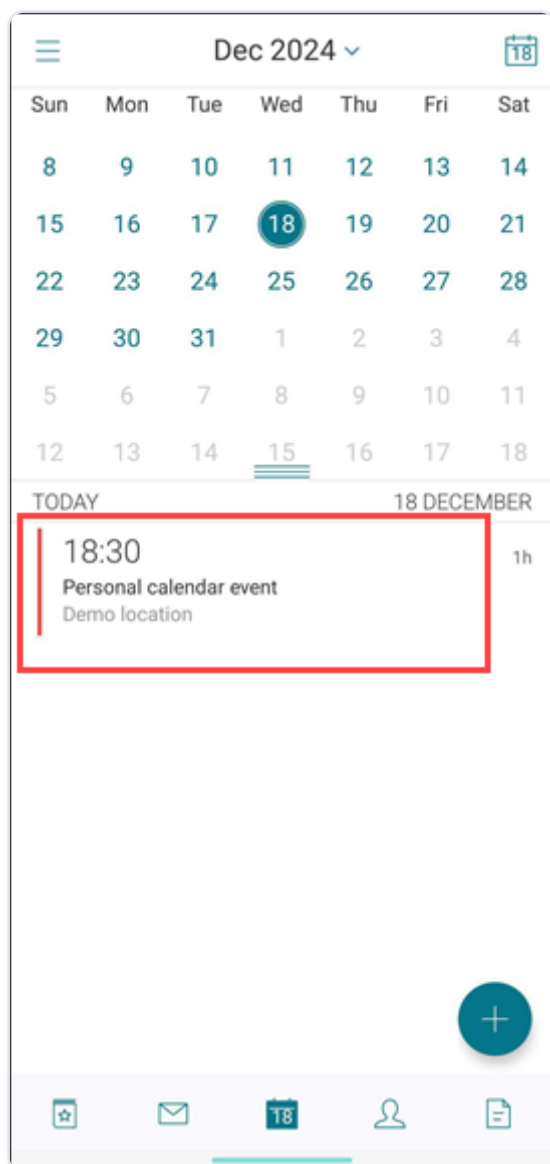
注：

Secure Mailからプロンプトが表示された場合は、プライバシー設定を変更してデバイスカレンダーへのアクセスを許可してください。

トグルをオンにすると、アプリはデバイスから個人のカレンダーを取り込みます。

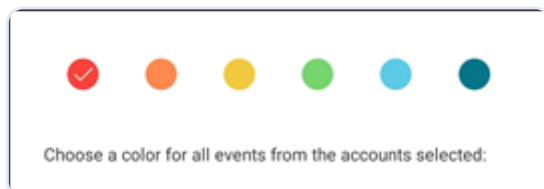


表示したい個人カレンダーイベントを選択できます。選択を解除すると、それらのイベントは Secure Mailカレンダーに表示されなくなります。

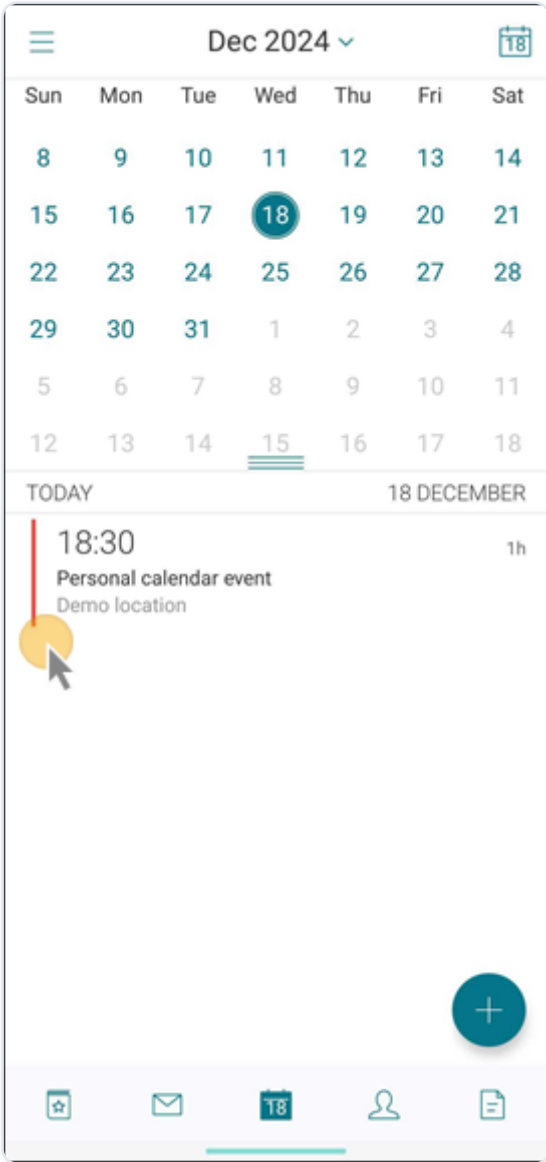


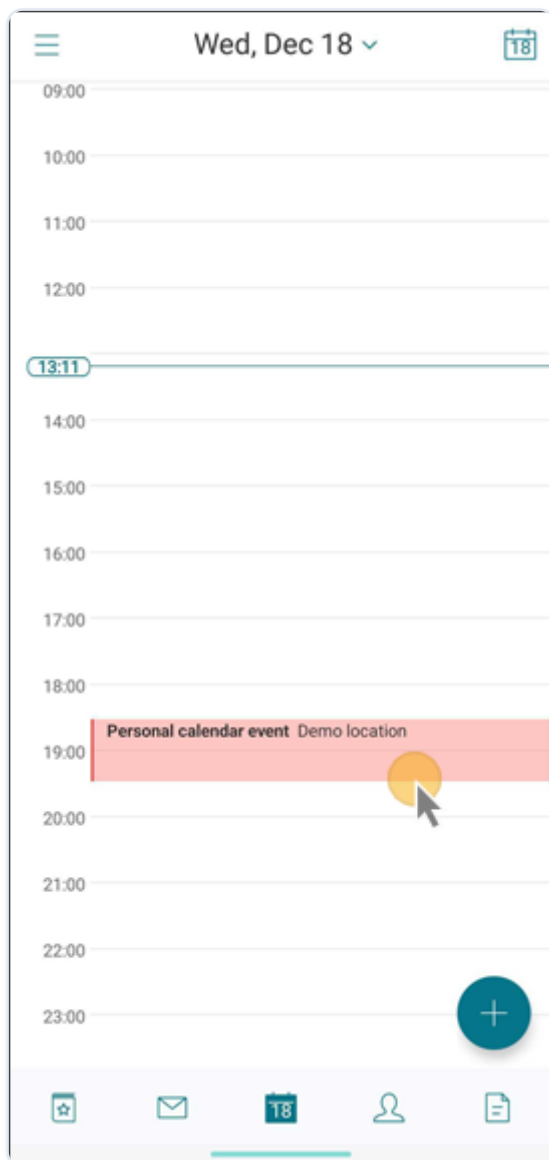
カレンダーイベントの色を選択する

個人カレンダーのインポート画面で、ユーザーはカレンダーイベントの色を選択できます。



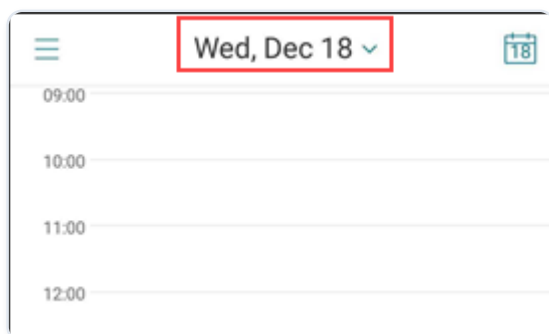
選択した色は、そのアカウントに関連付けられているすべてのカレンダーイベントに適用されます。





異なるカレンダーモードに切り替える

日、週、月、議題などのさまざまなカレンダーモードがユーザーに提供されています。ドロップダウンメニューで必要なオプションを選択することで、すべてのカレンダー表示モードを切り替えることができます。



連絡先を表示および同期する

Secure Mailで、および設定した他のメールアカウントから連絡先を表示できます。Secure Mailの連絡先をエクスポートして、デバイス上の他のメールアカウントと同期することもできます。

注：

この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。

連絡先を表示するには

画面下部の**連絡先**アイコンをタップし、ハンバーガーアイコンをタップします。

連絡先アイコンの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contact-icon-android.png)

連絡先画面には以下が表示されます。

- **すべての連絡先**：複数のメールアカウントからのすべての連絡先を表示します。このオプションは、複数のメールアカウントを設定した場合にのみ表示されます。
- **個別のメールアカウント**：設定した特定のメールアカウントに関連する連絡先を表示します。
- **カテゴリ**：Androidでは、連絡先をグループ化するために作成した、または定義済みリストから選択した連絡先カテゴリが表示されます。
- **連絡先フォルダーまたはサブフォルダー**：iOSでは、Microsoft Outlookで作成したフォルダーまたはサブフォルダーからの連絡先が表示されます。

連絡先画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contacts-screen-android.png)

連絡先フォルダーまたはカテゴリを表示するには

1. 画面下部の**連絡先**アイコンをタップし、ハンバーガーアイコンをタップします。

連絡先アイコンの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contact-icon-android.png)

2. **連絡先画面**で、メールアカウントをタップして、そのアカウントに関連付けられている連絡先を表示します。

連絡先画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contacts-screen-email-android.png)

メールIDに関連付けられている連絡先が表示されます。

iOSの連絡先画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-associated-contacts-display.png)

注:

すべての連絡先は、複数のメールアカウントを設定した場合にのみ表示されます。

3. iOSで、連絡先フォルダーまたはサブフォルダーから連絡先を表示するには、画面下部の**連絡先**アイコンをタップし、次に画面左上隅のハンバーガーアイコンをタップします。

iOSの連絡先画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contacts-ios.png)

4. **連絡先**フォルダーの下にあるサブフォルダー**会社**をタップします。

連絡先サブフォルダーの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contacts-subfolder.png)

サブフォルダー**会社**の下にある連絡先を表示できます。

サブフォルダー内の連絡先の画像(/en-us/secure-mail/media/contacts-under-subfolder.png)

5. Androidでは、左上隅のハンバーガーをタップし、次に**カテゴリ**をタップして、特定の**カテゴリ**にグループ化された連絡先を表示します。

連絡先画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contact-screen.png)

カテゴリ画面が表示されます。

Androidの連絡先リストの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contacts-group-category.png)

連絡先を同期するには

エンドユーザーは、Secure Mailとデバイスの連絡先の間で連絡先を同期できます。

Androidデバイスの場合: 連絡先の同期は双方向であり、Secure Mailからデバイスの連絡先へ、およびデバイスの連絡先からSecure Mailへ連絡先を同期できます。これにより、ユーザーはデバイスの連絡先リストからSecure Mailの連絡先を管理したり、Secure Mailの連絡先リスト内からデバイスの連絡先を管理したりできます。

iOSデバイスの場合: Secure Mailからデバイスの連絡先へ連絡先を同期できます。これにより、ユーザーはデバイスの連絡先リストからSecure Mailの連絡先を管理できます。

1. 画面下部の**連絡先**アイコンをタップし、次に画面左上のハンバーガーアイコンをタップします。

連絡先アイコンの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contact-icon-android.png)

2. **設定**アイコンをタップします。
3. **連絡先**の下で、**連絡先の同期**トグルスイッチをオンにします。

Androidのローカル連絡先との同期確認の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contacts-sync-confirmation-android.png)

連絡先の同期を無効にするには、**連絡先の同期**トグルスイッチをオフにします。

注:

管理対象デバイスの場合、アプリで**連絡先の同期**オプションが利用できないか、グレー表示されている場合は、IT管理者に連絡して有効にしてもらうことができます。

発信者IDを設定する

Secure Mail for iOSの連絡先からの着信を識別できます。

注:

発信者ID機能はSecure Mail for iOSで利用できます。

着信があった場合、iOSデバイスにはアプリ名と発信者IDが表示されます。例として、「Secure Mail Caller ID: 番号/名前」のように表示されます。

画面上の発信者ID(/en-us/secure-mail/media/sm-calendar-sync-organizer-selection.png)

国際電話を識別するには、iOSでは連絡先の電話番号を適切な国コードとともに保存する必要があります。例として、+1 (210) 555-5555の場合、+1は北米の国コードであり、その後に数字が続きます。

注:

管理者が設定する必要があるポリシーの前提条件については、Citrix製品ドキュメントの [Secure Mail 発信者ID](#)を参照してください。

iPhoneで発信者IDを有効にするには

Secure Mailの発信者IDを有効にするには、**設定**に移動し、次に**電話**をタップします。

設定画面の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-iphone-settings-phone.png)

着信拒否と着信IDをタップします。

着信拒否の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-call-blocking.png)

Secure Mailのトグルをオンにします。

iPhoneの設定の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-caller-id-iphone.png)

iPadで発信者IDを有効にする

iPadでSecure Mailの発信者IDを有効にするには、**設定**に移動し、**FaceTime**をタップしてから、**着信拒否と特定**をタップします。

iPadの設定 - FaceTimeの画像(/en-us/secure-mail/media/ipad-settings-facetime.png)

着信拒否と特定の下で、**Secure Mail**のトグルをオンにします。

iPadの設定(/en-us/secure-mail/media/sm-caller-id-ipad.png)

ファイルの表示と添付

iOS版Secure Mailでは、iOSネイティブのファイルアプリからファイルを添付できます。iOSファイルアプリの詳細については、Appleサポートのドキュメントを参照してください。

Android版Secure Mailでは、添付ファイルはアプリ内で直接開くか、サポートされているアプリのリストが表示されます。添付ファイルを表示するアプリを選択できます。サポートされている形式は、.txt、Word、オーディオ、ビデオ、HTML、.zipファイル、画像、.emlファイル、.vcf連絡先ファイル形式です。

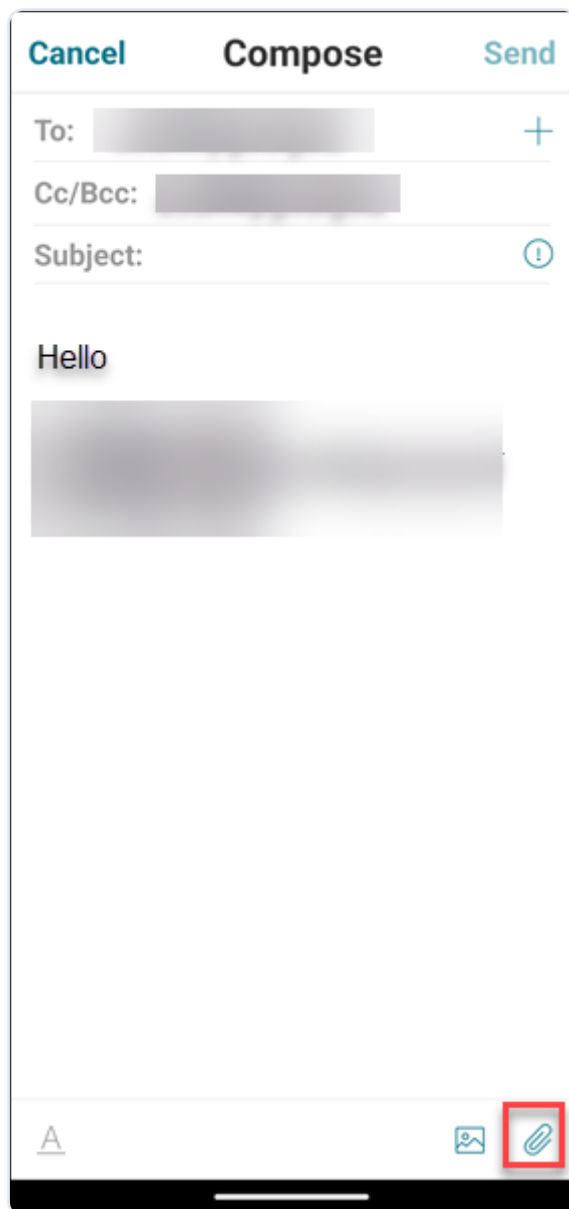
注:

Androidの場合、前提条件として、管理者がポリシーを構成する必要があります。詳細については、Citrix製品ドキュメントの[Androidのギャラリーからファイルを添付できるようにする管理者向け手順](#)を参照してください。

Android版Secure Mailでファイルを添付するには

新しいメールにファイルを添付するか、メールに返信する際にファイルを添付することができます。

1. 次のいずれかを実行します。
 - 画面右下隅の**作成**アイコンをタップして、新しいメールを作成します。
 - メールを開き、**返信**アイコンをタップしてメールに返信します。
2. 画面右下隅の**添付ファイル**アイコンをタップします。



3. 添付ファイルオプションから、メディアピッカーをタップします。

**注:**

ファイルアプリは、デバイスのファイルや、OneDriveやGoogle Driveなどの統合された他のクラウドストレージソリューションのファイルを表示します。

4. 画面左上のハンバーガーアイコンをタップします。開く元画面で、**最近使った項目、画像、ビデオ、オーディオ、ドキュメント**などのファイル保存場所のいずれかを選択し、添付するファイルを選択します。

iOSでの最近使ったファイルと参照ファイル(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-recent-browse-files-ios.png)

5. 複数のファイルを添付するには、ファイルを長押しします。

6. 複数のファイルをタップし、次に左上の**選択**をタップします。ファイルがメールに添付されます。

iOSで複数のファイルを選択(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-select-multiple-files-ios.png)

Android版Secure Mailでファイルを表示するには

Android版Secure Mailでは、新規または既存のメッセージにファイルを添付できます。メールへの添付ファイルでは、次のことができます。

- 添付ファイルをオフラインで保存し、後で添付ファイルを削除します。
- 別のアプリを使用して添付ファイルを開きます。
- 添付ファイルの元のメールまたはカレンダーイベントを表示します。
- メッセージの表示中、新規メッセージの作成中、またはメッセージの転送中に添付ファイルをプレビューします。添付ファイルフォルダーやカレンダーイベントから添付ファイルをプレビューすることもできます。

Android版Secure Mailで既存または新規のメールにファイルを添付するには

1. 画面右下の**添付ファイル**アイコンをタップします。添付ファイル画面が表示されます。

Androidの添付ファイルフォルダー(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-folder-android.png)

以下のいずれかを実行します。

- 単一の添付ファイルを選択するには、画面右上の**添付ファイル**アイコンをタップします。

単一の添付ファイルの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-single-file-attachment.png)

「受信トレイ」画面で、添付したいメールをタップします。選択したファイルは、選択したメールに添付されます。

添付する選択済みファイルの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-selected-file-to-attach.png)

- 複数のファイルを添付するには、ファイルを長押しして複数のファイルを選択し、画面左下の**添付ファイル**アイコンをタップします。

複数の添付ファイルの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-multiple-file-attachment.png)

2. 以下のいずれかを実行します。

- 既存のメールにファイルを添付するには、既存のメールをタップします。
- 新しいメールにファイルを添付するには、**新規メッセージ**をタップします。

Androidの新規メッセージ(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-attach-to-file-android.png)

添付ファイル付きのメールを作成して送信できます。

Android版Secure Mailで添付ファイルをオフラインアクセス用に保存するには

1. 画面右下の添付ファイルアイコンをタップし、添付ファイルを開きます。

添付ファイルアイコン Android(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-icon-android-n.png)

2. 画面右上のその他アイコンをタップし、オフラインアクセス用に保存をタップします。

Androidのオフライン保存オプション(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-save-offline-option-android.png)

Android版Secure Mailでオフラインファイルから添付ファイルを削除するには

1. 画面右下の添付ファイルアイコンをタップし、添付ファイルをタップして開きます。

添付ファイルアイコン Android(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-icon-android-n.png)

2. 画面右上のその他アイコンをタップし、オフラインファイルから削除をタップします。

Androidの添付ファイル削除オプション(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-delete-option-android.png)

Android版Secure Mailで別のアプリを使用して添付ファイルを開くには

1. 画面右下の添付ファイルアイコンをタップします。

添付ファイルアイコン Android(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-icon-android-n.png)

次のいずれかを実行します。

- 左にスワイプしてアクションのリストを表示し、****アプリで開く...****を選択します。

AndroidのSwipeアクション(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-swipe-actions-android.png)

- 添付ファイルを開きます。

2. 画面右上の**その他**アイコンをタップし、****アプリで開く...****をタップします。

Androidのオプションでアプリを開く (/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-open-apps-android.png)

3. 表示されるオプションから、添付ファイルを開きたいアプリをタップします。

Androidの別のオプションでアプリを開く (/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-open-different-apps-android.png)

Secure Mail for Android の添付ファイルの元のメールまたはカレンダーイベントを表示するには

1. 画面の右下にある**添付ファイル**アイコンをタップします。

添付ファイルアイコン (Android)(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-icon-android-n.png)

2. 添付ファイルをタップし、次に画面の右上にある**その他**アイコン (3つの点) をタップします。
3. 添付ファイルのソースを表示するには、**元のメールを表示**をタップします。

Androidの元のメール表示オプション(/en-us/secure-mail/media/sm-attachments-view-original-email-android.png)

添付ファイルのソースは、次の画像のように表示されます。

添付ファイルのソースの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-source-of-attachment.png)

フォルダーと連絡先を同期する

Secure Mailのコンテンツを更新および同期できます。

メールフォルダーの同期

同期アイコンをタップすると、すべてのSecure Mailコンテンツを同期できます。

注：

この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。

同期アイコンは、Secure Mailのスライドアウト（メールボックス、カレンダー、連絡先、添付ファイルなど）に表示されます。

同期アイコンをタップすると、自動更新が構成されているフォルダーが更新されます。最終同期のタイムスタンプは、同期アイコンの横に表示されます。

フォルダーを同期するには

1. Secure Mailを開きます。
2. フッタータブバーで使用可能なフォルダーから、同期したいフォルダーをタップします。

フォルダー同期のフッター(/en-us/secure-mail/media/sm-autosync-folder-footer.png)

3. 画面の左上隅にあるハンバーガーアイコンをタップします。
4. 画面の左下隅にある同期アイコンをタップします。

フォルダー同期(/en-us/secure-mail/media/sm-autosync-folder-sync.png)

フォルダー同期の進行状況(/en-us/secure-mail/media/sm-autosync-folder-sync-progress.png)

フォルダー同期の進行状況が表示され、フォルダーが同期されます。タイムスタンプは同期アイコンの横に表示されます。

下書きフォルダーの自動同期

Android版Secure Mailでは、下書きフォルダーが自動的に同期されます。下書きはすべてのデバイスで利用できます。Androidの場合、この機能はOffice 365またはExchange Server 2016以降を実行しているデバイスで利用できます。

iOS版Secure Mailでは、この機能はExchange ActiveSync v16以降を実行しているセットアップで利用できます。

Secure Mailの下書きに添付ファイルが含まれている場合、添付ファイルはサーバーに同期されません。

次の1分間のビデオでは、この機能の動作を説明しています。

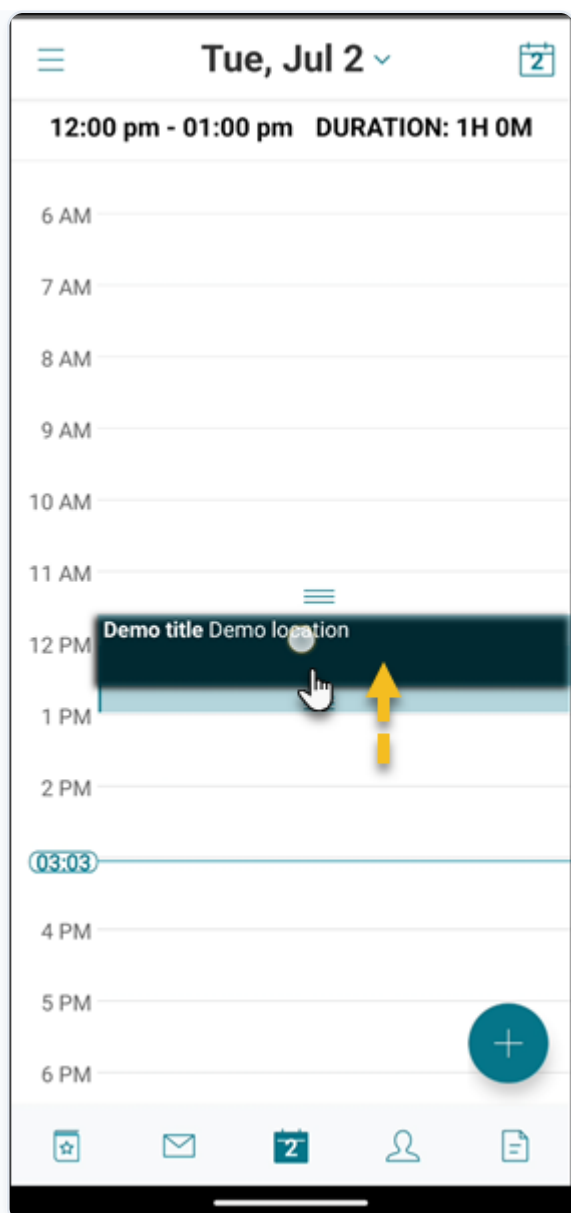
下書きフォルダー自動同期のビデオ画像(/en-us/secure-mail/media/secure-mail-draft-sync.png)]
(https://www.youtube.com/watch?v=M7sFFYGMR_4)

カレンダーイベントの時間を変更する

Secure Mailカレンダーで、イベントの時間を変更するには、上下にタップしてドラッグし、目的の時間枠にイベントをドロップします。

注：

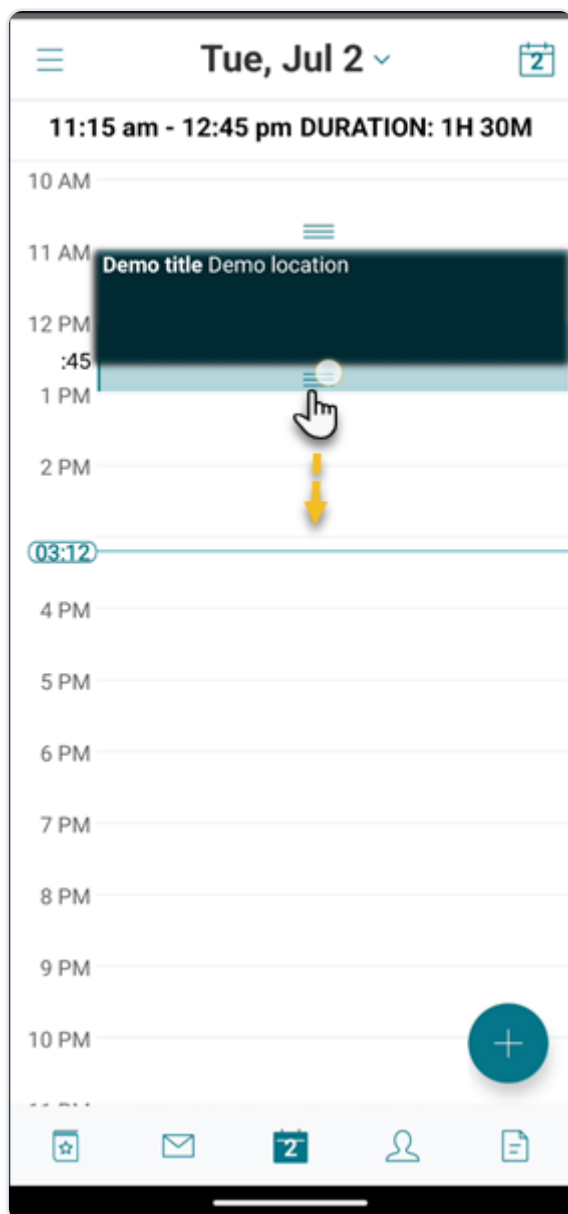
この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。



注：

イベントの時間を変更できるのは、会議が開催される当日のみです。

イベントの期間を変更することもできます。イベントの期間を変更するには、アンカー（3本の線）をタップして長押しし、上下にドラッグして希望の時間に設定します。



フィッシングメールを報告する

フィッシングの疑いがあるメールを報告できます。メールの報告方法は、管理者が構成するポリシーに基づきます。メールを送信するオプションは、転送または添付ファイルとしてです。

ポリシーのデフォルト設定は、添付ファイルとして報告 (.eml) です。

Secure Mail の管理ポリシーの詳細については、次のリンクを参照してください。

- [Android 用サードパーティ製アプリの MAM SDK ポリシー](#)
- [iOS 用サードパーティ製アプリの MAM SDK ポリシー](#)

管理者は、これらのポリシーを Citrix Endpoint Management で構成します。

注：

この機能は iOS および Android で利用できます。

フィッシングメールを転送として報告する

管理者が構成したメールアドレスに疑わしいメッセージを転送できます。この機能を有効にするには、管理者が Secure Mail の **フィッシングメールアドレスの報告** ポリシーを構成する必要があります。

考慮事項

- フィッシングとして報告機能は、個別のメールのみがサポートされます。会話全体を報告することはできません。
- HCL Domino サーバーの場合、フィッシングメールは添付ファイルとして報告されます。添付ファイルは、管理者が構成した1つまたは複数のメールアドレスに送信されます。
- 元のメールは受信トレイから削除または非表示になりません。
- フィッシングメールを報告した後も、その送信者からの今後のメールは自動的にブロックされません。
- フィッシングメールを報告した後も、件名は変更されません。

フィッシングメールを転送として報告するには

1. 次のいずれかを実行します。

- メールを開き、画面下部の**その他**アイコンをタップし、**フィッシングとして報告**をタップします。

フィッシングメールを報告(/en-us/secure-mail/media/sm-report-phishing-from-email.png)

- 受信トレイで、フィッシングの試みと思われるメールを左にスワイプし、**その他**をタップします。

フィッシングを報告 その他のオプション(/en-us/secure-mail/media/sm-report-phishing-email-more-options.png)

2. **フィッシングとして報告**をタップします。

フィッシングとして報告(/en-us/secure-mail/media/sm-report-as-phishing.png)

3. **報告して削除**をタップします。

報告をタップ(/en-us/secure-mail/media/sm-report-phishing-tap-report.png)

メールは、管理者が**フィッシングメール報告アドレス**ポリシーで設定したメールアドレスに転送されます。

フィッシングメールを添付ファイルとして報告する

疑わしいフィッシングメッセージを、添付ファイルとしてメールアドレスまたはメールアドレスのリストに送信できます。管理者は、**フィッシングメール報告アドレス**ポリシーでアドレスを設定します。

フィッシングメールを添付ファイルとして報告するには

1. 受信トレイで、フィッシングメールを左にスワイプし、**その他**をタップします。

フィッシング報告のその他のオプション(/en-us/secure-mail/media/sm-report-phishing-email-more-options.png)

2. **フィッシングとして報告**をタップします。

フィッシングとして報告(/en-us/secure-mail/media/sm-report-as-phishing.png)

3. 確認のため、**報告して削除**をタップします。

報告をタップ(/en-us/secure-mail/media/sm-report-phishing-tap-report.png)

このメールは、管理者が設定したアドレスに報告されます。

「会話」でメールを削除して自動的に次のメールに進む

Secure Mailで、会話内のメッセージを削除する際に、どのメッセージに戻るかを選択できます。

注:

- この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。
- この機能は、メールが会話に表示されるように並べ替えられている場合にのみ使用できます。

左上隅にあるハンバーガーアイコンをタップします。設定 > 自動進行に移動します。

次のいずれかのオプションを選択します。

- 新しいメッセージ – メールを削除した後、スレッド内の次のメールに戻ります。
- 古いメッセージ – メールを削除した後、スレッド内の前のメールに戻ります。
- メッセージリスト – メールを削除した後、会話画面に戻ります。このオプションがデフォルト設定です。

自動進行オプションの画像(/en-us/secure-mail/media/sm-auto-advance.png)

自動進行オプション(/en-us/secure-mail/media/sm-auto-advance-options.png)

会話内のすべてのメールを削除すると、受信トレイに戻ります。

連絡先の写真を表示する

メールや会議の招待に受信者を追加する際に、連絡先の写真を表示できます。

注:

この機能はiOSおよびAndroidで利用できます。

連絡先の画像は名前の横に表示されます。連絡先に同じ名前の人がいる場合、画像は正しい人を選ぶのに役立ちます。

メールの作成画面、またはカレンダー > 新規イベント > 招待者画面で、連絡先の名前の文字を入力します（ローカルに保存されていない連絡先）。一致する連絡先が結果に表示されます。

写真付きの連絡先の画像(/en-us/secure-mail/media/sm-contact-picture-ios-android.png)

下書きを最小化する

メールを作成しているときに、下書きメールを最小化できます。Secure Mail で移動し、後で下書きメールに戻ることができます。

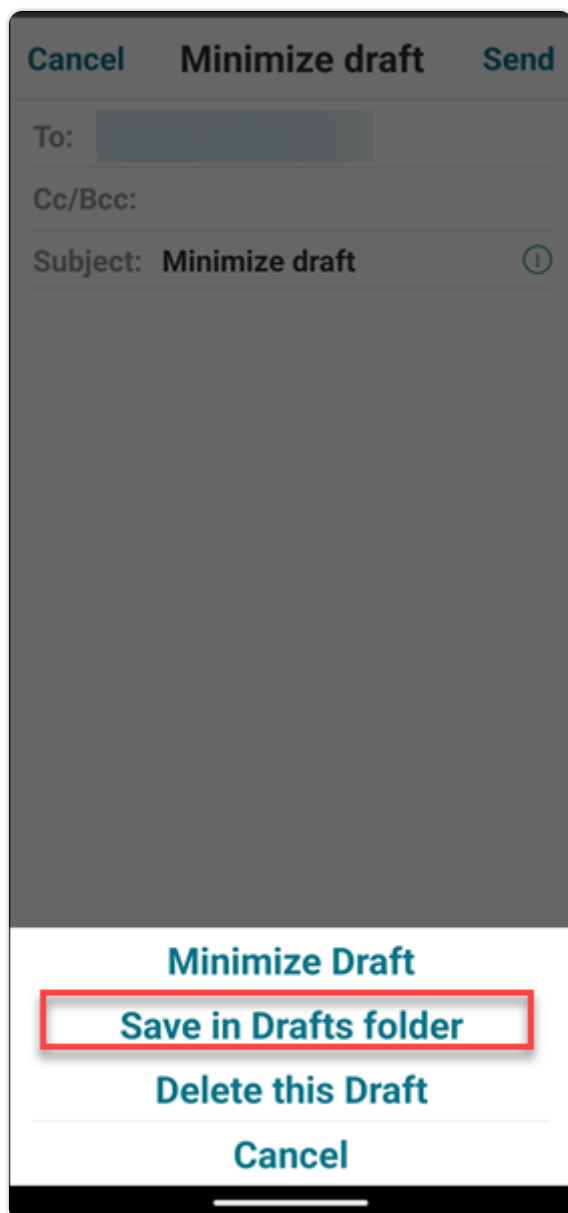
注:

この機能は、Android および iOS 13 以降を実行しているデバイスで利用できます。

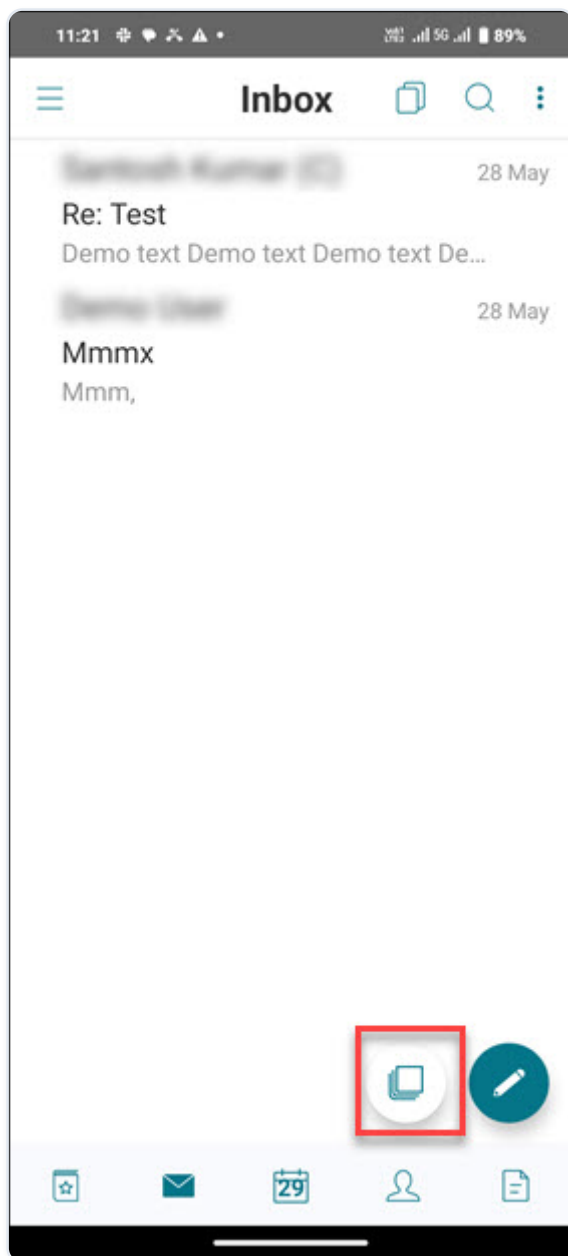
Android で下書きメールを最小化するには

作成画面で下書きメールを最小化するには、次のいずれかの操作を行います。

- 画面の端から左にスワイプします。
- キャンセルをタップし、下書きフォルダーに保存をタップします。

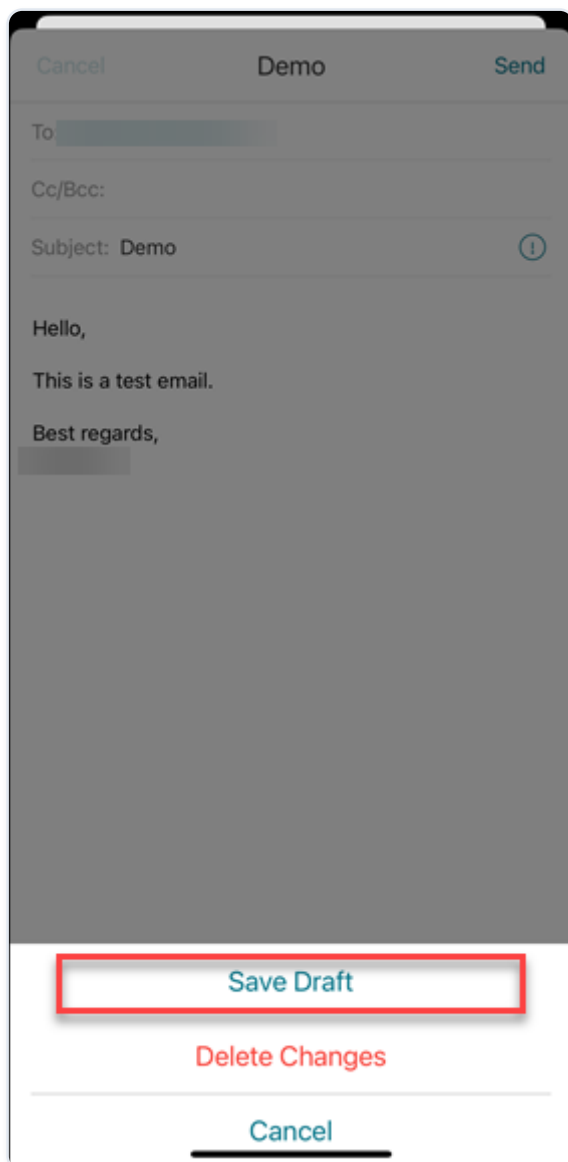


メール下書きは画面の下部に表示されます。メール下書きに戻るには、最小化された下書きボタンをタップします。

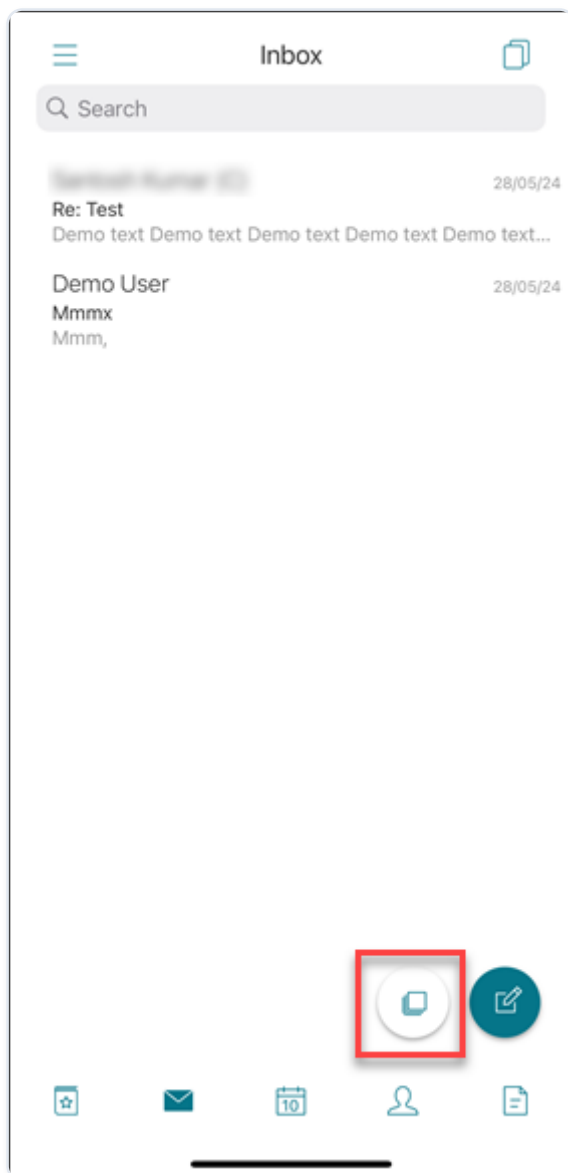


iOS で下書きメールを最小化するには

下書きメールを最小化するには、作成画面でキャンセルをタップし、下書きを保存をタップします。



メール下書きは画面の下部に表示されます。メール下書きに戻るには、最小化された下書きボタンをタップします。



PDFの表示

Secure Mail内でPDFファイル、およびPDFのブックマークと注釈を表示できます。また、他のMicrosoft Office添付ファイルの拡張表示も確認できます。

注:

この機能はAndroidで利用可能です。

fix

This is the content for the sample heading topic. It is hidden from the main table of contents but remains accessible via links.